

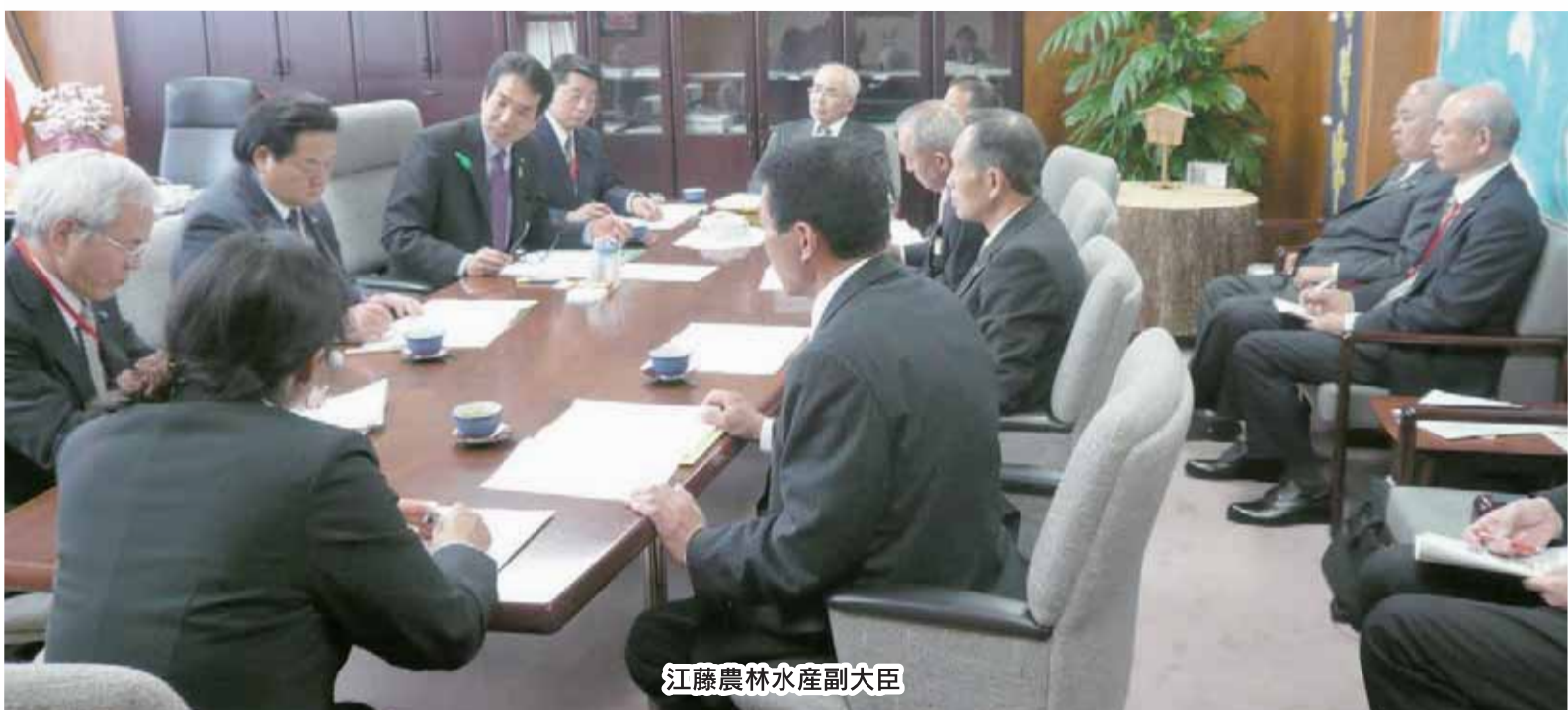


# しいば 議会だより

第70号

平成25年5月

発行 宮崎県椎葉村議会  
編集 議会だより編集委員会  
〒883-1601  
宮崎県東臼杵郡椎葉村大字  
下福良1762番地1  
TEL (0982) 67-3209  
村内無料電話7-67-0091



江藤農林水産副大臣



林野庁長官



松下国土交通大臣政務官

国へ要望活動の様子

議会構成 .....(2)

3月定例会.....(3~4)

常任委員会等調査 .....(4)

一般質問 .....(5~7)

議会の動き .....(8)

# 議 会 構 成

## 議長 那須 清



議長就任にあたり一言ご挨拶申し上げます。この度の議会構成に伴いまして、議員各位のご推挙により、議長の要職を拝命したところであります。光栄に存じると共に責務の重さを改めて痛感しております。浅学非才な私であります、ご推挙頂いた以上、ご厚情に報いる為にも、議会の活性化はもちろんのこと、椎葉村政としっかり向かい合い、協調性を持ちつつ、村の発展と住民福祉の向上の為、全力で職務遂行に精励する覚悟であります。村民の皆様方の一層のご理解とご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます、就任のあいさついたします。

## 副議長 椎葉 邦博



この度の議会構成により、不肖私が副議長の要職に就任することになり、大変身に余る光栄なことであると思ひながらも、元々浅学な身であり、責任の重大さを痛感しているところです。

住民福祉の向上を目指し、誠心誠意努力し与えられた職責を全うする覚悟でありますので、皆様のご理解とご支援、ご協力を重ねてお願い申し上げます、就任のあいさついたします。

## 総務文教常任委員会



委員長  
椎葉 芳一



副委員長  
右田 静男



委員  
甲斐 美義



委員  
椎葉 大和

## 産業福祉常任委員会



委員長  
河口 吉弘



副委員長  
岡村 正司



委員  
椎葉 藤香



委員  
椎葉 信紘

# 平成25年3月定例会

平成25年度一般会計は、

**総額 50億77,000千円**

## 平成25年度 特別会計当初予算

| 会計名称              | 金 額(千円)       |
|-------------------|---------------|
| 国民健康保険特別会計        | 4 7 4 , 6 3 9 |
| 簡易水道事業特別会計        | 3 1 9 , 2 7 6 |
| 病院事業特別会計          | 5 2 9 , 9 9 1 |
| 電気事業特別会計          | 4 1 5 , 3 5 4 |
| 介護保険特別会計          | 3 6 2 , 9 3 2 |
| 後期高齢者医療特別会計       | 8 1 , 9 8 9   |
| ケーブルネットワーク 事業特別会計 | 7 8 , 0 3 8   |

3月定例会は、3月12日から18日まで開会されました。

平成25年度の一般会計並びに特別会計当初予算の連合審査会を開催し審議され、本会議において可決されました。

前年度より19.8%の増額となりました。

**同意 1件** 監査委員に黒木正典氏が再任されました。

**議案 34件** 平成24年度一般会計補正予算・村道路線の認定(新たに9路線)・議員発議による議会委員会条例の改正などが審議されました。

1件の意見書を可決し関係機関に提出しました。

「環太平洋経済連携協定(TPP)交渉参加に反対する意見書」

農林水産業が深刻な影響を受け、中山間地域に住む私たちにとっても、農林業を取り巻く情勢が厳しい中で、さらに大きな痛手となることから、交渉への参加に反対する意見書を国に提出しました。

## 産業福祉常任委員会村道調査 (2/27)

村道認定9路線の現地調査を行いました。

|       |       |           |
|-------|-------|-----------|
| 財木平線  | 坂本倉本線 | 石原下線      |
| 中矢立線  | ソヤケ線  | 野老ヶ八重下入口線 |
| 山ノ戸上線 | 石原中線  | 入子蒔戸屋ノ尾線  |



## 平成25年3月定例会

平成24年度  
一般会計補正予算は、**749,933**千円を追加  
**総額 58億72,835千円**

国の緊急経済対策により公共工事等に大型補正予算が追加され、主なものは道路改良工事、椎葉小学校改修工事、水道施設工事などが追加されました。

### 平成24年度 補正予算額

| 会計名称       | 今回補正額(千円) | 補正後(千円) |
|------------|-----------|---------|
| 簡易水道事業特別会計 | 483,934   | 543,148 |

## 平成25年3月定例会

平成24年度  
一般会計補正予算は、**43,045**千円を減額  
**総額 51億22,902千円**

### 平成24年度 補正予算額

| 会計名称              | 今回補正額(千円) | 補正後(千円) |
|-------------------|-----------|---------|
| 国民健康保険特別会計        | 3,704     | 485,497 |
| 病院事業特別会計          | 22,030    | 482,370 |
| 電気事業特別会計          | 2,872     | 31,928  |
| 介護保険特別会計          | 4,845     | 369,295 |
| 後期高齢者医療特別会計       | 4,577     | 81,931  |
| ケーブルネットワーク 事業特別会計 | 1,046     | 68,633  |

## 集落支援・福祉施設整備特別委員会視察(3/5~6)

日之影町役場・美里町・高森町老人ホーム

平成20年に日之影町水源の里条例を制定、さらに平成22年には水源の里基金条例を制定し基金運用による集落の振興に取り組んでいる。集落の話し合いを基本に行政と一体となった集落支援の取り組みは、集落の皆さんに安心と喜びを高めるなど着実に成果をあげており、参考にすべき事例であることを実感しました。



# 村長に聞く! ～一般質問～



河口吉弘 議員

質問  
1

## 改正消防法に伴う ガソリンスタンドの 改修支援について

問

平成23年2月に消防法の改正が施行され、ガソリンスタンドが設置をされてから40年を経過した古いガソリンスタンド地下貯蔵タンクを、先月2月までに改修をしなければ営業が継続できなくなった。これまで、村民生活のライフラインとしての役割を果たしてきたガソリンスタンドを維持していくために、貯蔵タンク改修費用に対して一定の助成措置を講じるなど何らかの方策を講じるべきではないか。村長の考えを伺います。

答

村長回答

村でも数年後に40年を迎えるタンクもあることから、補助事業を活用しながら改修を行い継続していく店舗、また事業内容から国の補助が受けられず多額の改修費用負担が発生し、廃業せざるを得ない店舗が発生すること考えられ、地域住民の不便を強いられることになることから何らかの対策が必要と考えます。今後業界の方々、また商工会との協議を重ねていきます。



質問  
2

## 平寿園の移設新築事業計画の進捗 状況と今後の方針について

問

平寿園の移設新築については、福祉施設整備協議会が提案した、下椎葉への移設が最も適していると議会も、庁内も判断した。1月中に設計業者の選定を行い、ある程度の区切りができた段階で、議会特別委員会に報告することだったが、3月段階でも報告はなく、事業計画どおりの進捗が進められているのか。さらに、これまで予算計上した1,616万3,000円の用地造成の測量設計、開発許可申請に係る予算の執行状況、用地買収の進捗状況、施設整備に係る県の補助金等を含めた協議の進捗状況、これらの中から起こった解決しなければならない問題点は、どのように認識しているのか。

介護保険料の積算要素である平成26年度からの施設サービス提供という、施設整備事業計画に基づいた推進が計画どおり進められていくのか。村長の考えを伺います。

答

村長回答

昨年10月の施設整備特別委員会で建設候補地の中から下椎葉用地を決定し、地権者の方々への事業説明と用地取得に向けて協議を進めました。地権者へは、土地は借地ではなく購入でなければ建設自体の事業が実施できないことを説明し、理解をした上で、担当職員と土地家屋調査士による現地の境界確認の立ち会いや測量作業へも協力をいただきました。

一方、建設課では水道事業の計画、福祉保険課では測量を含めた用地造成、取り付け道路の実施計画業務委託の発注に関して、総合評価を行い業者選定する準備を進めていました。

しかし、今年1月地権者から土地売買の同意を得られないと判断し、下椎葉用地の取得を断念しました。

その結果を受け、水道事業については下椎葉地区への計画を予定どおりすることにしました。

今後の方針は、下椎葉用地の取得断念で、平寿園の移転計画について事業の中止をするつもりは全くありません。早速、高齢者施設整備協議会を開催し、新たな用地の確保に向け関係各課で協議を始めています。一日も早い安全な土地への移転、また入所待機者の解消に向けて、職員一丸となって事業を推進する所存であります。



岡村正司 議員

質問  
1

## 地元企業への 公共事業の活用推進 について

問

今回、国が緊急経済対策に大規模な補正予算が組まれた。中でも公共事業に対する予算額は大幅に増大され、

この公共事業に、国、県からの補助額が村にどれくらい見込まれ、どのような取り組みをされるのか尋ねます。

2点目に、この事業に関して村内の経済活性化、雇用機会の拡大、災害時の対応の観点に立ち、村内で行われる公共事業に、村内業者も十分施工能力があり、発注機会が増大するよう働きかけることについて尋ねます。

3点目に、受注した村内、村外業者も労務者を雇用する場合は、村内の人を優先する、また資材を購入する場合も村内業者から購入する、あるいは何割以上かは村内からといった契約の条件、指導するとかはできないものか尋ねます。

答

村長回答

今回の国の補正予算の概要は、事業費規模で20兆2,000億円、内訳として東日本大震災の早期復興を含め、我が国の経済成長及び地方の活性化を中心とした経済対策関連事業費が10兆3,000億円、公的年金の国庫負担が2兆8,000億円です。

村は、6つの事業を申請し椎葉小学校の改修工事に1億4,700万円、椎葉中学校照明施設工事に

3,000万円、公営住宅改修工事に7,700万円、林道改良舗装事業に1億9,200万円、村道改良舗装工事に2億2,000万円、簡易水道統合事業に4億8,800万円、合計で11億5,400万円の事業規模を要求、国庫補助金並びに元気交付金が交付され、事業費の9割程度が国庫支出金、地方負担は1割程度に抑制される。

2点目、3点目の質問は、近年、国、県とも公共事業への投資は大変厳しい状況ですが、本村は積極的な予算獲得、要望活動を続け、近隣町村の公共投資予算額を大きく上回る規模で取り組んでいます。

事業発注者の責任として地域振興、地域経済活性化にも視点を置き、事業の受注拡大を図っています。さらに、工事請負契約における下請負人の決定及び建設資材等の購入における努力事項として、法令に基づく椎葉村財務規則及び椎葉村工事請負契約約款に規定するとおり、本村への投資効果を図るため、県内及び県内の主たる営業所を有する選定方法を規定しています。村として、法令等に基づく中で最大限の裁量を発揮していると考えています。今後も意見を承り積極的な取り組みを進めていきます。



椎葉信紘 議員

質問  
1

## 審議会委員の 公募等について

問

村の各種の審議会、協議会等の委員の選任は行政で選定しているので、審議会等の名称は異なっても、構成メンバーは全く同じとは言わないまでも、

重複している委員も少なくないのが実態である。

従来どおりの選定、任命する方式の委員会では、新たな発想や意識が生まれにくいし、行政指導型の答申になるのではないかと。

村内にはいろいろな人材があり、公募や公民館長や各組合長に推薦を頂くなど改善することにより、村政活性化のための多様な角度からの施策につながる

ものと考え、村長の所見を尋ねます。

答

村長回答

条例、規則、要綱等により14の協議会、8つの審議会、21の各種委員会が設置されています。特に、協議会・審議会委員については、その内容からほとんどが充て職となり、各種団体の長が住民の代表として選出されています。

公募制、区からの推薦による委員の選定を行っている委員会等は、例が少ないのが実態で、平成25年度に男女共同参画社会における村の計画を策定する予定で、女性の方々の主体的な参画を臨んでいます。

今後、地域人材の育成に努め、各種委員会を中心とした委員の公募制については検討を進めていきます。



右田静男 議員

質問  
1

## 高齢者の買い物不便 解消対策について

問

平成23年の9月の定例会でも質問したが、当時からすると全国的な65歳以上の買い物弱者が350万人から、現在600万人へと増加

し、本村も人口減少とともに少子高齢化の中で、車の運転ができなくなってきた世帯や、身近な店が閉店となり生活必需品を買うことが困難な人が増えてきている。

諸塚村では移動販売事業を行っており、販売動向、採算性、事業継続のあり方を検討するということで社会実験を行い、その結果をまとめたものを報告しています。

本村においても、費用対効果という問題はあろうかと思いますが、高齢化の増加とともに喫緊の課題だと思いますが、村長の考えを伺います。

答

村長回答

これまで商工会も移動販売の検討はしたが実施については、村が支援を行ったにしても、住民のニーズに合った品物の提供ができるかなどの課題も多い。集落支援隊による集落調査や、地区を絞って意見を伺った結果、現在、村営バスの運行を週に1回程度、諸集落に入りこんで運行を行い、これにより病院の受診や買い物ができる状況となりある程度解消できています。

しかし、高齢化等により店舗をやむなく閉めなければならない状況も見受けられ、さらに村民の皆さん方に不便をおかけする形になっていることは確かであり、今年度、村営バス運行路線の見直しを行い予約制の導入も行うように考えています。引き続き住民ニーズを把握しながら対策を講じていきます。

質問  
2

## 林業従事者の育成について

問

多くの山村では高齢化、過疎化、材価低迷、重労働、危険などの劣悪な条件が重なり、就労者数の減少はもとより、新規就労者は年々減少してきている現状です。

林業座談会で、新たな経営計画の実施に当たり、間伐出材を条件として造林、保育の助成事業となることから、林業事業者や森林組合作業班に頼るか、または断念する方法しかない。計画どおり実施しないと補助金返還もあり得るとのことで、平成24年度実績においても間伐事業の次年度先送りということになっている。5年間の計画の中で、村内全体の対応には森林組合の作業班でも不可能である。林業を守り育てるには、若い林業従事者を育てることが重要な課題だと思うが、村長の考えを伺う。

答

村長回答

昭和55年頃、立米当たり2万2,000円であつたとされる山元での立木価格は、現在では3,000円を下回っている状況にあり、昨年一時期、市場価格で立米当たり7,000円を下回る史上最安値を記録し、このような木材価格の下落が林業経営意欲の減退を招き、ひいては担い手の確保を阻害している最大の要因と考えます。

森林組合椎葉支所の作業班は、林産班4班、造林班8班の78名で構成され、平均年齢は52.4歳で、他の事業体についても作業班員の高齢化が深刻になっています。

国においても、将来的に林業経営を担い得る人材の育成、確保を目的として、必要な技術や知識の習得を行う青年に対し、年間150万円、最大2年間の支援を行う緑の青年就業準備給付金制度や、林業就業者の確保、育成からキャリアアップまでを支援する緑の雇用現場技術者育成対策事業等の支援策が講じられています。

村の新年度予算も、取り組みが進められている搬出間伐について、新たな支援策を講じ、林業従事者の所得の確保を目指すことにしています。

林業従事者の育成、確保は、個々の林家の方とはもとより、林業事業体、とりわけ中核をなしている森林組合や関係機関と一体となった粘り強い取り組みが必要です。事業を活用した受注取得のための機械の確保や所得の確保、あるいは就労条件の改善など、林業が魅力ある産業となり得る取り組みを積極的に進めていきます。

質問  
3

## 村内巨木の不審枯死防止の対応について

問

神木に穴をあけ薬剤を注入し、故意に枯らす問題が多発すると新聞で報道されています。村内においても銘木、巨木が多く存在して、何百年と守り育ててきた大切な国指定の天然記念物「八村杉」「大久保のヒノキ」「松尾の大イチョウ」を初め、村内各地に巨木や銘木が数多く存在し、枯らされてからでは取り返しがつきません。情報を共有して、注意を呼びかけ警戒し守っていくことが必要だが、対応を尋ねます。

答

村長回答

巨木を多く所有する村内神社関係者へ、昨年11月に周知、情報提供を行いました。また、12月の同種のテレビ報道を受け、所有者、関係組合長、村文化保存審議委員に文書にて定期的に確認するなど、特に注意をいただくよう、周知及び情報提供を図ったところです。さらに、県の調査依頼により、宮崎巨木百選に選定されている村内7本の巨木についても現状確認を行い、所有者への情報提供を行いました。今後も所有者、関係者との情報共有をさらに密にしながら、何百年も守られてきた巨木を守っていくよう努めていきたいと思っています。

## 議会の動き

|                       |        |                      |          |
|-----------------------|--------|----------------------|----------|
| 2月                    | 1日     | 男女共同参画講演会            | 宮崎市      |
|                       | 8日     | 国保運営協議会委員研修会         | 宮崎市      |
|                       | 9日     | 延岡市制八十周年記念式典         | 延岡市      |
|                       | 13日    | 入郷地区衛生組合議会           | 美郷町      |
|                       |        | 日向東臼杵南部広域連合議会        | 日向市      |
|                       |        | 宮崎県監査委員協議会定期総会       | 宮崎市      |
|                       | 17日    | 生涯学習フェスティバル          | 開発センター   |
|                       | 20日    | 日向市・東臼杵郡議長連絡会議員研修会   | 日向市      |
|                       | 21日    | 宮崎県町村議会議長会第62回定期総会   | 宮崎市      |
|                       | 25-26日 | 例月監査                 | 監査委員室    |
|                       | 25日    | 北部行政事務区組合            | 延岡市      |
|                       | 27日    | 産業福祉常任委員会<br>村道現地調査  | 村内一円     |
|                       |        | 次世代育成支援対策地域協議会       | すこやか館    |
|                       | 28日    | 地域包括支援センター運営協議会      | すこやか館    |
| 国民健康保険運営協議会           |        | すこやか館                |          |
| 3月                    | 1日     | 東臼杵郡議長会定期総会          | 日向市      |
|                       | 2-3日   | しいば好き人ファン感謝祭         | 村内       |
|                       | 3日     | 五ヶ瀬中等教育学校卒業式         | 五ヶ瀬町     |
|                       | 5日     | 特別委員会視察              | 日之影町・熊本市 |
|                       | 6日     | 議会運営委員会              | 委員会室     |
|                       |        | 全員協議会                | 委員会室     |
|                       | 12-18日 | 3月議会定例会              | 議場       |
|                       | 14日    | 椎葉村立小・中学校教職員教育論文表彰式  | 役場会議室    |
|                       | 16日    | 中学校卒業式               | 各中学校     |
|                       | 19日    | 交通安全対策協議会・交通安全協会合同会議 | 役場       |
|                       | 22日    | 保育所・児童館卒園式           | 各会場      |
|                       | 23日    | 小学校卒業式               | 各小学校     |
|                       | 24日    | 松尾中学校閉校式             | 松尾中学校    |
|                       | 25-26日 | 例月監査                 | 監査委員室    |
|                       | 25日    | 健康づくり推進協議会           | すこやか館    |
|                       | 27日    | 和牛改良組合総会             | 開発センター   |
|                       | 28日    | 園芸部会総会               | 開発センター   |
| 椎葉村観光大使・貴乃花部屋・江藤副大臣訪問 |        | 東京都                  |          |

|    |        |                  |        |
|----|--------|------------------|--------|
| 4月 | 4日     | 椎茸部会総会及び品評会表彰式   | 開発センター |
|    | 5日     | 児童館・保育所入園式       | 各会場    |
|    | 9日     | 中学校入学式           | 各中学校   |
|    | 10日    | 小学校入学式           | 各小学校   |
|    | 17日    | 農林水産省・国土交通省へ要望活動 | 東京都    |
|    | 18-19日 | 政務調査             | 長野県    |
|    | 25-26日 | 例月監査             | 監査委員室  |
|    | 26日    | 議会運営委員会          | 委員会室   |
|    | 27日    | 大河内癒しの森開き        | 大河内    |
|    | 29日    | 第2回椎葉神楽まつり       | 開発センター |
|    | 30日    | 第2回臨時議会          | 議場     |

### 議会を傍聴 しませんか？

6月定例会は、6月11日開会予定となっています。

《お問い合わせは議会事務局》

TEL 67-3209 FAX 67-3500

議会だよりは村ホームページでもご覧いただけます。

### 編集後記

議会だより編集委員会

委員長 椎葉芳一

副委員長 右田静男

委員 河口吉弘

委員 岡村正司

委員 那須清

委員 椎葉邦博

わかりやすい議会だよりを届けていきたいと思います。

よろしくお願いします。

